

ビブリオバトル (前期)

2024年6月
経営学部経営学科1年
窪田 陽向

1. ビブリオバトルについて

ひとり5分間で本の紹介を行い、「どの本が一番読みたくなったか？」を基準に投票します。最多の票を集めたものを「チャンプ本」とするものです。大学図書館、公共図書館、学校、サークル、書店など日本全国に広がりを見せるこのイベントを松山大学でも2013年度より開催しています。今回が20回目の開催で学外からも世代を問わず多くの参加者にお越しいただきました。

2. 実施日時・場所

日時…2024年6月27日(木)18:00～19:40

場所…文京キャンパス2号館214番教室

3. 活動内容

2024年ビブリオバトル(前期)の運営補助として、11名のC3メンバーが参加しました。開始前には事前打ち合わせを行い、会場の準備や参加者の受付をしました。開始後にはマイク係、投票用紙の回収、バトラーの発表順の紹介などを行い、発表や質疑応答が円滑に行えるようにそれぞれが状況を見て対応しました。



4. 結果

優勝 【チャンプ本】「世界でいちばん透きとおった物語」(杉井光著)

・紹介者 松本歩果さん(人社4年)

準優勝【準チャンプ本】「文豪どうかしてる逸話集」(進士素丸著)

・紹介者 山本瑠香さん(法3年)

5. 所感

私は今回が初めてのビブリオバトルで不安なことがいくつかあったのですが、先輩方の助けもあり無事に前期のビブリオバトルを終えることが出来ました。ビブリオバトルには参加したことが何度かあったのですが今回のレベルの高さに驚きました。誰が優勝してもおかしくない中選ばれたチャンプ本は納得の発表で個人的にかなり読んでみたくなりました。ビブリオバトルは年代・立場は関係なく交流ができる貴重な場なので、今から後期に開催されるビブリオバトルが楽しみです。